

IMRC 研究事業 「原画'(ダッシュ)」プロジェクト

原画'(ダッシュ)について

「原画'(ダッシュ)」とは、コンピューターに原画を取り込んで色調整を重ねた上で印刷された、原画と並べても見分けのつかないほど精巧なマンガ原稿の複製である。退色しやすいデリケートなマンガ原稿の保存と公開を両立させるために開発され、マンガ家で京都精華大学学長の竹宮恵子氏をプロジェクトリーダーに、京都精華大学国際マンガ研究センターと京都国際マンガミュージアムが共同で研究を進めている。

原画'(ダッシュ)制作

原画'(ダッシュ)プロジェクトは、2001年以来、作家27名の約850点の「原画'(ダッシュ)」を制作してきた。2019年度には、マンガ家の飛鳥幸子と忠津陽子の原画'(ダッシュ)、各34点が新しく作られた。

原画'(ダッシュ)——2019年度展覧会

原画'(ダッシュ)は、破損や紛失したら取り返しがつかない原画に替わって、国内だけでなく、フランス、ドイツ、オーストラリアなど、海外の展覧会にも積極的に出品されている。2018年度には、国内外で計10点の原画'(ダッシュ)が展示された。イギリス・ロンドンの大英博物館で行われた「The Citi exhibition Manga」展と、フィンランド・タンペレのタンペレ美術館(Tampere Art Museum)の「MANGAMANIA!」展での出展が中心となった。2020年、インド・ニューデリーでの原画'(ダッシュ)展が予定されているなど、今後も原画'(ダッシュ)は日本のマンガ文化を広める一翼を担っていく見込みである。
(文責：ユースギョン)



◆ 「The Citi exhibition Manga」展

期間：2019年5月23日～2019年8月26日

会場：大英博物館

セインズベリー・エキシビションズ・ギャラリー

主催：大英博物館

協力：京都精華大学国際マンガ研究センター
京都国際マンガミュージアム

日本のマンガ文化を題材にした展覧会。マンガの歴史、社会とのつながり、視覚表現など、様々な視点からマンガ文化が紹介された。4つ目のゾーン、「マンガのちから (Power of manga)」の「マンガとミュージアム」コーナーでは、北島洋子、高橋真琴、巴里夫、ちばてつや、上田としこ、竹宮恵子の原画¹⁾(ダッシュ)が展示された。

◆ 「MANGAMANIA!」展

期間：2019年9月7日～2020年1月5日

会場：タンペレ美術館 (Tampere Art Museum)

主催：タンペレ美術館 (Tampere Art Museum)

協力：手塚プロダクション、手塚治虫記念館
京都精華大学国際マンガ研究センター
京都国際マンガミュージアム

芸術として、また文化現象としてのマンガを取り上げた展覧会。本展では、「マンガ史年表や原画¹⁾(ダッシュ) など、京都精華大学国際マンガ研究センターが制作・監修した素材が一部提供され、マンガの多様なジャンルから最も人気のある出版物まで、マンガに関連する社会的・文化的知識が紹介された。